

溪和会江別病院 令和4年度病院指標

2. 診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位5位まで)

<定義>

- ・診療科別に患者数の多い疾患について、診断群分類コード別に示したものです。該当患者数が10名未満の場合は「-」にて表記しています。
- ・該当患者数が10名未満の場合は「-」にて表記しています。
- ・転院率については、転院患者数(退院先が他の病院・診療所への転院)/診療科ごとの全退院患者数としています。
- ・平均在院日数(自院):入院中の在院日数をDPCコード毎に集計し、その値を症例数で割った平均値です。
- ・平均在院日数(他院):厚生労働省より公表されている全国DPC対象病院の令和3年度における在院日数の平均値です。

外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
060160x001xxxx	鼠径ヘルニア(15歳以上) ヘルニア手術 鼠径ヘルニア等	34	7.59	4.59	0.00%	73.44	
060335xx02000x	胆嚢炎等 腹腔鏡下胆嚢摘出術等 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	25	9.56	6.93	0.00%	59.80	
060150xx99xxxx	虫垂炎 手術なし	21	8.19	7.93	0.00%	41.90	
060035xx010x0x	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍 結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等 手術・処置等1 なし 定義副傷病 なし	19	23.26	15.40	0.23%	79.42	
060150xx03xxxx	虫垂炎 虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等	18	6.11	5.32	0.00%	40.28	

<解説>

鼠径ヘルニアや胆嚢炎、虫垂炎が上位を占めています。

虫垂炎では、緊急手術以外にも抗生剤による保存的治療や、炎症を鎮めてから待機的に行うインターバル手術も行っています。

人工透析内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院 日数 (自院)	平均在院 日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
110280xx97x00x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 その他の手術あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	12	10.17	14.23	0.00%	70.75	
110280xx03x0xx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 内シャント血栓除去術等 手術・処置等2 なし	12	15.17	4.23	0.00%	69.92	
110280xx9900xx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし	11	15.73	11.77	0.00%	81.36	
130100xxxxx40x	播種性血管内凝固症候群 手術・処置等2 4あり 定義副傷病 なし	-	-	-	-	-	
110310xx99xxxx	腎臓又は尿路の感染症 手術なし	-	-	-	-	-	

<解説>

主に腎不全患者さんの透析治療を行っております。人工透析に必要なシャントの作成、シャントの合併症にも対応しています。

脳神経外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
010060x2990201	脳梗塞(脳卒中発症3日目以内、かつ、JCS10未満) 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 2あり 定義副傷病 なし 発症前Rankin Scale 0、1又は2	44	20.59	16.01	2.04%	78.16	
030400xx99xxxx	前庭機能障害 手術なし	30	4.43	4.79	0.00%	72.83	
160100xx97x00x	頭蓋・頭蓋内損傷 その他の手術あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	29	18.10	10.14	1.13%	78.24	
010230xx99x00x	てんかん 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	26	7.42	7.33	0.23%	62.88	
160100xx99x00x	頭蓋・頭蓋内損傷 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	24	11.92	8.54	0.91%	70.63	

<解説>

脳梗塞の入院患者さんが最も多く、次いでめまいの患者さんが多くなっています。頭部外傷や頭蓋内損傷・出血患者さんも多く、てんかん治療も対応しています。

手術治療のほか、薬物治療やリハビリ治療を行い、急性期治療を終えたら患者さんの状態にあわせ自宅や施設、療養型病院、回復期病院などへ退院できるよう連携を行っています。

整形外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院 日数 (自院)	平均在院 日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
160800xx01xxxx	股関節・大腿近位の骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	34	62.38	26.42	6.90%	85.94	
160690xx99xxxx	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)手術なし	22	53.86	20.09	3.45%	82.55	
160760xx97xx0x	前腕の骨折 手術あり 定義副傷病 なし	-	-	-	-	-	
160850xx01xxxx	足関節・足部の骨折・脱臼 骨折観血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手 (舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他等	-	-	-	-	-	
160740xx01xx0x	肘関節周辺の骨折・脱臼 骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿 等 定義副傷病 なし	-	-	-	-	-	

<解説>

整形外科では、大腿骨骨折が最も多いです。次いで胸椎・腰椎の骨折患者さんが多く、様々な部位の骨折に対応しています。

消化器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院 日数 (自院)	平均在院 日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
060100xx01xxxx	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む。)内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	136	2.10	2.64	0.00%	70.14	
060340xx03x00x	胆管(肝内外)結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	52	14.60	8.94	0.14%	78.21	
060102xx99xxxx	穿孔又は膿瘍を伴わない憩室性疾患 手術なし	41	12.46	7.63	0.00%	72.39	
06007xxx97x0xx	膵臓、脾臓の腫瘍 その他の手術あり 手術・処置等2 なし	29	23.97	11.74	0.41%	77.38	
060190xx99x0xx	虚血性腸炎 手術なし 手術・処置等2 なし	27	7.85	8.76	0.00%	68.44	

<解説>

消化器内科では、大腸ポリープ切除入院が多い傾向にあります。次いで胆管炎、結腸憩室炎などの入院加療が多く、膵臓癌や虚血性腸炎も上位を占めています。

消化器内科での治療後に外科的治療が必要となった場合は、外科医と連携をとり迅速な治療が可能です。

循環器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
050050xx9910x0	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等1 1あり 手術・処置等2 なし 他の病院・診療所の病棟からの転院以外	36	3.19	3.04	0.00%	70.89	
050130xx9900x0	心不全 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし 他の病院・診療所の病棟からの転院以外	36	29.19	17.54	1.60%	82.06	
050050xx0200xx	狭心症、慢性虚血性心疾患 経皮的冠動脈形成術等 手術・処置等1 なし、1,2あり 手術・処置等2 なし	24	4.42	4.26	0.00%	73.71	
050210xx97000x	徐脈性不整脈 手術あり 手術・処置等1 なし、1,3あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	23	11.83	9.89	0.00%	82.61	
040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2 なし	14	35.43	21.11	0.32%	86.93	

<解説>

狭心症、陳旧性心筋梗塞等で心臓カテーテル検査を受けられる患者さんが最も多いです。検査結果によりカテーテル治療を行う症例も多いです。

また、緊急のカテーテル手術も対応しています。

心不全患者さんも多いですが、狭心症に比べて平均年齢も高く平均在院日数も長くなっている傾向です。

徐脈性不整脈も上位となっており、ペースメーカー移植や交換を行っています。次いで誤嚥性肺炎となっています。

呼吸器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2 なし	31	46.23	21.11	1.98%	85.58	
040110xxxxx0xx	間質性肺炎 手術・処置等2 なし	26	36.65	18.57	1.19%	79.19	
040040xx9900xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし	19	12.89	13.49	0.00%	79.26	
0400801499x012	肺炎等(市中肺炎かつ75歳以上) 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 あり A-DROP スコア2	10	16.50	18.95	0.00%	87.00	
040040xx99040x	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 4 あり 定義副傷病 なし	10	13.10	8.60	0.00%	78.20	

<解説>

誤嚥性肺炎の患者さんが最も多いです。平均年齢も高く、平均在院日数も長い傾向にあります。

次いで間質性肺炎となっています。

肺がんでは診断のために検査を行ったり、化学療法導入に向けての入院治療も行っています。